2023年度（前期・後期）東京医科歯科大学大学院保健衛生学研究科
科目等履修生募集要項

1. 募 集 専 攻 名:　看護先進科学専攻

2. 募　集　人　員:　各科目若干名

3. 履修可能単位数:　8単位以内

4. 出　願　資　格:　4年制大学卒業者（2023年3月卒業見込の者を含む。）
但し、専門看護師資格認定希望者は、原則として修士課程修了（見込）者に限る。

5. 出　願　手　続
（1）出願受付
期　間:**(前期)2022年12月19日(月)から2023年1月6日(金)**
(後期)2023年　5月29日(月)から2023年6月9日(金)
出願方法:簡易書留郵便により『保健衛生学研究科科目等履修生出願書類在中』と朱書きした角形 2 号の封筒により、出願受付期間内に必着のこと。
送付先　:〒113-8510　東京都文京区湯島1-5-45
国立大学法人東京医科歯科大学統合教育機構事務部学務企画課大学院教務第二係

※出願にあたっては、予め各授業科目担当教員と履修の可否について相談の上、認印を付けて提出すること。

（2）出願書類等（出願書類は、学務企画課ホームページにて配付する。）
＜ホームページURL＞
https://www.tmd.ac.jp/campuslife/kamokutourishuusei/

① 科目等履修生入学願書（様式1）
② 履歴書（様式2）
③ 最高学歴の卒業（修了）証明書又は卒業（修了）見込証明書及び成績証明書
④ 返信用封筒（角形2号の封筒の表面に住所・氏名を記載し、簡易書留速達郵便料金分に相当する750円切手を貼付したもの）
⑤ 検定料　9，800円
検定料（9,800 円）を振り込んだことがわかるもの（例:銀行窓口での振込依頼書、ATM ご利用明細票、インターネットバンキング振込完了ページを印刷したもの等）を入学願書にクリップ留めをして同封すること。

（裏へ続く）

検定料振込先 三菱UFJ 銀行本店
普通預金 7897115 国立大学法人 東京医科歯科大学

※ 振込人氏名の前に、必ず下記の該当する番号を入力し振り込むこと。
前期募集 25300
後期募集 25400

⑥ 外国人の場合、在留資格を証明できる書類の写しを提出すること。

6. 選考及び結果

書類審査により選考し、**前期出願者は2023年2月中旬に、後期出願者は2023年7月中旬に、結果を本人宛に郵送にて通知する。**

7. 入学手続

合格者は、下記により入学等の手続きを行うこと
（期間内に手続を完了しないときは入学を許可しない。）

（1）入学手続受付

期　間: **(前期)2023年2月13日(月)から2023年2月17日(金)**
(後期)2023年7月18日(火)から2023年7月24日(月)

手続方法:入学手続書類を簡易書留郵便により『保健衛生学研究科科目等履修生入学手続書類在中』と朱書きした角形 2 号の封筒により、手続期間内に必着のこと。

送付先 :〒113-8510 東京都文京区湯島1-5-45
国立大学法人東京医科歯科大学統合教育機構事務部学務企画課大学院教務第二係

（2）入学手続書類等

① 誓約書(合格通知に同封。)
② 学生証(身分証明書)発行台帳
③ 写真(出願前3ヶ月以内に撮影したもので上半身脱帽のもの)
縦4cm×横3cm ･･･1枚、縦5cm×横4cm ･･･1枚
④ 卒業(修了)証明書(出願時に卒業(修了)見込み証明書を提出した者。)
⑤ 入学料　28, 200円
入学料の納入は、指定の口座へ振込し、振り込んだことがわかる明細等を入学手続きの際に送付する所定の様式に貼付し、提出すること。

8. 授業料:1単位につき14, 800円(2022年度実績)

なお、授業料の改定が行われた場合には改定時から新料金が適用されます。

※ 授業料の納入方法は、後日預金口座からの自動引落しにより行います。(入学手続きの際に詳細をお知らせします。)

9. その他

(1)いったん出願手続きまたは入学手続きを完了した者に係る出願書類及び既納の検定料・入学料はいかなる理由があっても返還しない。

(2)出願書類が全て揃っていない場合は受付できないので、出願の際はよく確認すること。

(3)入学手続き完了者で授業料を納付した者が、前期出願者は2023年3月31日までに、後期出願者は2023年9月30日までに入学辞退及び一部科目等履修の取り消しを申し出て許可された場合は、当該授業料相当額を返還する。

(4)選抜に用いた個人情報を教育目的以外に使用することはありません。

本募集に係る照会
東京医科歯科大学統合教育機構事務部
学務企画課大学院教務第二係
〒113-8510　東京都文京区湯島1-5-45
TEL.03-5803-4534

2023年度科目等履修生開設授業科目一覧

看護先進科学専攻

①共通科目

授業科目名	［一般向け］ 履修条件	単位数	講義等の内容	授業担当者 （電話番号･ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ）
看護管理学特論	看護師免許取得者のみ履修可	1	看護管理者･実践者（専門看護師を含む）･研究者･教育者として、組織･社会においてリーダーシップやマネジメン ト能力を発揮し、保健医療福祉に関わる人々の間の調整や看護管理者との協働を通して、必要な変革を起こしながら質の高い看護･医療を提供できる能力を養成する。	緒方　泰子 5803-5358 yogata.gh@tmd.ac.jp
看護教育学特論	看護師免許取得者で、修士課程修了者のみ履修可	2	看護基礎教育･専門職の継続教育において、教育的役割を果たすために必要な教育の原理、教育制度および方法や技能について学ぶ。また教育的機能が、看護ケアの質向上にもたらす効果を理解し、そのための教育環境整備ならびに継続教育のあり方を学ぶ。	田中　真琴 5803-5351 tanaka.cc@tmd.ac.jp
国際看護研究方法論	英語の論文を読んで英語でプレゼンテーションおよびディスカッションが可能な方。	2	諸外国で広く活用されている看護研究方法について、英語を用いた授業を行い、高度な教育･研究能力とともに、国際的に活躍できる、実践力･語学力･プレゼンテーション力･コミュニケーション力を修得する。また、国際共同研究の実際や国際共同研究計画案の能力開発を目指し、国際的に価値がある高度な研究能力の修得を目指す。	近藤　暁子 5803-5387 akondo.ind@tmd.ac.jp
看護倫理	専門家による概説を聞いた後、事例をもとにディスカッションをし、レポートにまとめることが可能な人	1	看護倫理、臨床倫理、医療倫理、それぞれの誕生した歴史的背景を理解し、今後どのように看護倫理に取り組むべきか、自分自身のビジョンを描く。	佐々木 美樹 5803-5352 m-sasaki.gh@tmd.ac.jp
コンサルテーション論	看護師免許取得者で、臨床経験が3年以上の方	1	看護師の問題解決に必要なコンサルテーションの概念および実践モデルを理解し、高度な看護実践におけるコンサルテーション活動を展開する ための基礎能力を養う。 ※CNSコースの入学生がいない場合は開講しない	高野 歩 5803-5348 ayumi-takano.pn@tmd.ac.jp

②専攻科目

授業科目名	履修条件	単位数	講義等の内容	授業担当者 （電話番号・ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ）
精神保健看護学特論Ⅰ	看護師免許取得者で、英語の論文を読みプレゼンテーション（日本語または英語）が可能な方	2	人々の精神状態や発達課題を評価するための基準や枠組み、様々な年代や健康状態の人々に対する精神的援助技術およびその理論的な背景について学修する。精神医学的診断法や心理測定法、精神療法を始めとする様々な精神科治療の技術と方法についての理解を深め、看護学の視点に基づく評価と援助を実践する能力を養う。	高野 歩 5803-5348 ayumi-takano.pn@tmd.ac.jp
ヘルスサービスリサーチ看護学特論Ⅰ	看護師免許取得者で、修士課程修了者のみ履修可	2	国内外のヘルスサービスリサーチに関する最新情報に精通した専門家を交えた討議を通じ、看護ケアの科学的根拠を探求する。また、看護ケアの質の検証研究の特徴を理解するために、さまざまな領域の実証研究の方法を学び、看護ケアの質に関する新たな検証法を開発するための基礎的な能力を修得する。	柏木 聖代 5803-5345 kashiwagi.fnls@tmd.ac.jp
小児・家族発達看護学特論Ⅰ	修士課程修了者のみ履修可	2	小児とその家族を生涯発達の視点から捉え、看護の対象としての理解を深める。小児の成長発達についての高度な専門知識と、小児の健康、疾患、障害、生活および家族について関連学問領域の知見を学び、看護問題と看護援助、および理論を学び、修得する。また、小児とその家族をとりまく保健、医療、福祉の制度の理解と活用法を修得する。	岡光　基子 5803-5342 motoko.cfn@tmd.ac.jp
成人看護学特論Ⅰ	看護師免許取得者で、修士課程修了者のみ履修可	2	先端的医療や侵襲的治療を受ける人々とその家族を理解し、重篤期、回復期、セルフマネジメントや緩和ケアを必要とする時期を含め、様々な対象への専門的看護を検討する上で必要な理論や研究方法を学ぶ。実践の評価、新たなケア開発のための基礎的能力を研究論文を題材にした討議により修得する。	田中　真琴 5803-5351 tanaka.cc@tmd.ac.jp
国際看護開発学特論Ⅰ	英語の論文を読んで英語でプレゼンテーションおよびディスカッションが可能な方。	2	日本および国際的に取り組むべき看護保健医療の諸問題・健康問題について、様々なデータベースを用いてシステマティックに文献をレビューし、独創的かつ国際的に普遍性ある研究課題を提案するための問題抽出・分析視点を得る方法を学ぶ。	近藤　暁子 5803-5387 akondo.ind@tmd.ac.jp
災害看護学特論Ⅰ	看護師免許取得者のみ履修可	2	主要な災害の急性期において、心身のクリティカルな状況にある人々の、身体状況、精神心理状況について理解するともに、災害時医療の原則、医療救護、被災者・支援者への心身のケアの実際、継続的な看護支援のあり方について学修する。	佐々木　吉子 5803-5347 y-sasaki.dn@tmd.ac.jp
クリティカルケア看護学特論Ⅰ	看護師免許取得者のみ履修可	2	心身のクリティカルな状況にある人々へのケアとキュアが融合したベストプラクティスについて、米国クリティカルケア看護師協会（American Association of Critical Care Nurses ; AACN）が開発した、AACN synergy model for patient care（英語原文）を読み解きながら、患者、看護師にとって最適な治療環境を築くための看護実践のあり方について探究する。	佐々木　吉子 5803-5347 y-sasaki.dn@tmd.ac.jp

③必修科目

授業科目名	［一般向け］ 履修条件	単位数	講義等の内容	授業担当者 （電話番号･ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ）
看護学研究法特論	看護師免許取得者のみ履修可	2	看護研究のプロセスと多様な看護学研究法、文献クリティーク、研究における倫理、科学哲学の基礎を学び、看護活動の質向上や看護技術の開発に必要な基礎的研究能力を修得する。	福井　小紀子 5803-5355 fukuisakiko.chn@tmd.ac.jp
看護理論	看護理論関係の著作を全員が読み、担当を決めて要旨を発表し、全員でディスカッションすることに参加できる人	1	看護を学問として発展させていくために必要な教養を修得する。一つには、他の学問領域との対比において、どのように看護が学問として発展してきたのか、科学哲学の変遷を元に理解する。 概念、モデル、理論と、看護学の学問的発展との関係について論じる。概念分析の手法について学ぶ。以上を通して、看護学においてよく使われる概念、モデル、理論をその背景も踏まえて理解し、説明する能力を修得する。	(代)佐々木　吉子 5803-5347 y-sasaki.dn@tmd.ac.jp

2023年度大学院保健衛生学研究科5年一貫制博士課程
看護先進科学専攻授業時間割

【前　期】

※:BSN-Ph.Dコース　先取履修対象科目(学部生履修可能科目)

	1 時 限 8:50～10:20	2 時 限 10:30～12:00	3 時 限 13:00～14:30	4 時 限 14:40～16:10	5 時 限 16:20～17:50	6 時 限 18:00～19:30
月	公衆衛生看護学特論Ⅰ/ 地域保健看護学特論Ⅰ★ 月野木		看護学研究法特論※ 福井		小児・家族発達看護学特論Ⅰ※ 岡光	
	成人看護学特論Ⅰ/ 先端侵襲緩和ケア看護学特論Ⅰ★ 田中					
火	看護管理学特論※ 緒方		精神保健看護学特論Ⅰ 高野		看護情報統計学特論※ 森田	
			災害看護学特論Ⅰ 佐々木(吉)	クリティカルケア看護学特論Ⅰ 佐々木(吉)		
水						看護倫理※ 佐々木(美) ※集中講義となる可能性あり
木		リプロダクティブヘルス看護学特論Ⅰ 佐々木(吉)(代)	在宅・緩和ケア看護学特論Ⅰ/ 在宅ケア看護学特論Ⅰ★ 福井			
			国際看護開発学特論Ⅰ※ 近藤			
	フィジカルアセスメント／病態生理学／臨床薬理学 今津／佐々木／今津					
金	リプロダクティブヘルス看護学演習Ⅰ 佐々木(吉)(代)		看護管理・高齢社会看護学演習Ⅰ/ 高齢社会看護システム管理学演習Ⅰ★ 緒方		精神保健看護学演習Ⅰ 高野	
	小児・家族発達看護学演習Ⅰ 岡光					
	ヘルスサービスリサーチ看護学特論Ⅰ※/ 看護ケア技術開発学特論Ⅰ★ 柏木		公衆衛生看護学演習Ⅰ/ 地域保健看護学演習Ⅰ★ 月野木			
	看護管理・高齢社会看護学特論Ⅰ※/ 高齢社会看護システム管理学特論Ⅰ★ 緒方					
	フィジカルアセスメント／病態生理学／臨床薬理学 今津／佐々木／今津					

【後　期】

※:BSN-Ph.Dコース　先取履修対象科目(学部生履修可能科目)

	1 時 限 8:50～10:20	2 時 限 10:30～12:00	3 時 限 13:00～14:30	4 時 限 14:40～16:10	5 時 限 16:20～17:50	6 時 限 18:00～19:30
月	国際看護研究方法論※ 近藤			成人看護学演習Ⅰ/ 先端侵襲緩和ケア看護学演習Ⅰ★ 田中		
火	看護政策学特論※ 柏木	家族看護学特論 岡光	急性・重症患者治療管理論 佐々木(吉)	急性・重症患者フィジカルアセスメント 佐々木(吉)		
水						看護理論※ リプロダクティブヘルス看護学分野 新教授
木	ヘルスサービスリサーチ看護学演習Ⅰ/ 看護ケア技術開発学演習Ⅰ★ 柏木		在宅・緩和ケア看護学演習Ⅰ/ 在宅ケア看護学演習Ⅰ★ 福井	看護教育学特論※ 田中		
	災害看護学演習Ⅰ 佐々木(吉)					
金	リプロダクティブヘルス看護学演習Ⅰ 佐々木(吉)(代)		看護管理・高齢社会看護学演習Ⅰ/ 高齢社会看護システム管理学演習Ⅰ★ 緒方			
	国際看護開発学演習Ⅰ 近藤		クリティカルケア看護学演習ⅠA 佐々木(吉)	クリティカルケア看護学演習ⅠB 佐々木(吉)		

＊履修登録に際しては、各授業実施日を確認の上行ってください。
＊実習科目は別途時間割を作成します。
＊共通科目(看護系以外)は履修要項の各科目のページでご確認ください。
＊★は2022年度以前の入学生が対象の科目です。

＊「コンサルテーション論」は9月に集中講義を実施する予定です。詳細は別途連絡します。

（様式１）

２０２３年度（前期・後期） 東京医科歯科大学大学院
保健衛生学研究科科目等履修生入学願書

ふりがな		男・女	本籍 都道府県	写真貼付 （3× 4cm） ３ケ月以内撮影 正面上半身 無帽
氏名	年　月　日生			
現住所	〒　－ 携帯＿＿＿＿＿＿＿＿E-Mail＿＿＿＿＿＿＿＿			
最終学歴	年　月　卒業／修了			
勤務先（在学先）	有・無　名称：　TEL 住所：〒			
履修目的				

履修希望科目

授業科目	単位数	授業担当教員	認印

東京医科歯科大学大学院保健衛生学研究科科目等履修生として
入学したいので関係書類を添えて提出いたします。
なお、入学する際には、合格した科目について全科目履修いたします。

年　月　日

本人氏名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿（※）

（※）本人が自署しない場合は、記名押印してください。

東京医科歯科大学大学院保健衛生学研究科長　殿

※受付No.	

※欄は記入しないこと。

（様式２）

履　　歴　　書

ふりがな 氏　　名	男 女	年　　月　　日生　（　　才）
現住所　〒　　－ 電　話（　　）　　－		

区　分	学　　校　　名（学部科名）	修　学　期　間	卒/修/中退/在学中
学歴	高等学校	年　月～　　年　月	卒　　業
		年　月～　　年　月	
		年　月～　　年　月	
		年　月～　　年　月	
		年　月～　　年　月	
		年　月～　　年　月	

資格・免許	取得（登録）年月日	名　　称	登　録　番　号
	年　　月　　日		
	年　　月　　日		
	年　　月　　日		
	年　　月　　日		

職歴	日　付	事　　項
	年　　月　　日	
	年　　月　　日	
	年　　月　　日	
	年　　月　　日	
	年　　月　　日	
	年　　月　　日	
	年　　月　　日	
	年　　月　　日	
	年　　月　　日	
	年　　月　　日	

上記のとおり相違ありません。

年　　月　　日

本人氏名　　（※）

（※）本人が自署しない場合は、記名押印してください。

（東京医科歯科大学）